

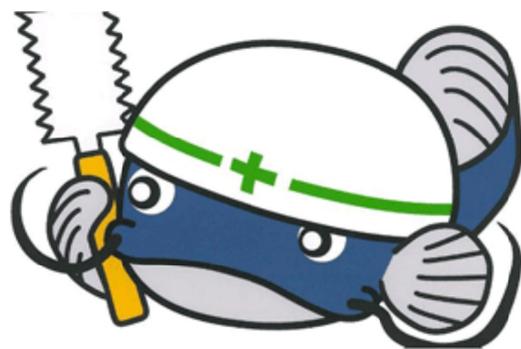
1人の建設技術者が被災者6.2人(平均)を救助

(阪神淡路大震災)

まちの救援隊

「チームNAMAZU」

に登録ください



東京土建の組合員のなかには、災害がおこったときに必要となる道具を持っている仲間、使うことができる仲間がたくさんいます。

阪神淡路大震災では、たくさんの救助活動が報告されています(1人の建築技術者が6.2人をがれきの下から救助「神戸大調査」)また、地震発生から15分以内、あるいは24時間以内が生存率が高いとの報告・分析もあります。

東京土建は ——

①組合員のみなさまに「チームNAMAZU」に登録していただき、武蔵村山市や東大和市との防災協定の、「まちの救援隊」として活躍をお願いします。



村山大和支部が 武蔵村山市と 防災協定を締結で合意

東京土建村山大和支部は、武蔵村山市との間で防災協定を締結しました。



武蔵村山市と東京土建村山大和支部との災害時や災害が発生するおそれがある場合における応急対策活動についての協定で、組合が応急対策活動をおこなったときの所要経費の市の負担や、応急対策活動従事者のケガなどの補償について定めています。

東大和市との防災協定については、現在東大和市と調整中です。

東京土建一般労働組合村山大和支部仕事対策部

